**2025 年 05 月（第 4 版）
*2022 年 09 月（第 3 版）

医療機器製造販売届出番号　12B1X10015000043

機械器具 25 医療用鏡

一般医療機器　　内視鏡ビデオ画像プロセッサ（18034000）

特定保守管理医療機器

ビデオスコーププロセッサ　VSP-2000

【警告】

●医用電気機器ではない周辺機器を接続使用する場合は、その周辺機器の電源は感電防止のため絶縁トランスからとること。

●本器は、接地（アース）を必要とする。感電のおそれがあるので、必ず接地端子付３Ｐプラグを医用コンセントに確実に接続すること。

【禁忌・禁止】

●火災・感電事故のおそれがあるため、換気口から金属や可燃物が入り込まないようにすること。

●本器は、防爆構造となっていないため、引火のおそれのある可燃性ガスの雰囲気内では使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

１．形状

1）本器は、弊社ビデオスコープの映像信号を処理する回路が内蔵されている。

2）本器は以下の主要品目から構成されている。

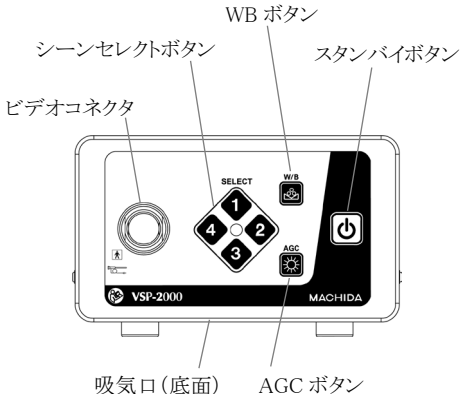
・本器
・電源コード

２．原理

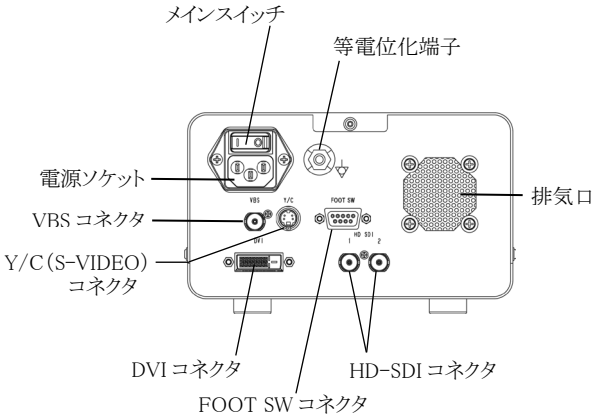
対物レンズにより結像された画像をビデオスコープの固体撮像素子(CMOS)で映像信号に変換して本器に入力し、モニタ上に画像を映しだす。

３．各部の名称

〈フロントパネル〉



〈リアパネル〉



取扱説明書を必ずご参照ください。

＊4．構成

① 本器…… 1
② 電源コード…… 1
③ BNC ケーブル（HD-SDI/VBS 出力用）…… 1
④ 取扱説明書…… 1
⑤ 保証書…… 1

5．仕様

電源電圧	AC100 V　50/60Hz
電源入力	60 VA
外形寸法 （突起部を除く）	幅 175 mm×高さ 108 mm×奥行 277 mm
重量	約 3 kg
映像出力	HD 出力：HD-SDI × 2 DVI×1 SD 出力： Y/C (S 端子)×1 VBS (BNC 端子)×1
入力	フットスイッチ× 1
シーンセレクト機能	4 パターンから選択が可能
ホワイトバランス機能	ワンプッシュ
ゲイン切替(AGC)	ON/OFF
電子シャッタ機能	オート

JIS (医用電気機器)	電撃に対する保護の形式	クラスⅠ
	電撃に対する保護の程度	BF 形装着部

【使用目的又は効果】

本器は、内視鏡の信号を処理して、観察モニタに表示する信号に変換することを目的とする。

【使用方法等】

一般的な使用は次の方法で行うこと。

1. 本器および組み合わせて使用する機器を事前に必ず点検すること。
2. 本器の設置は、使用環境に適していることを確認し、安定した台の上に水平になるように配置すること。
3. 背面のメインスイッチが OFF になっていることを確認する。
4. 電源ソケットに電源コードのコネクタを差し込む。
5. 電源コードのプラグを電源コンセントに接続する。
6. 周辺機器を接続する。
7. ビデオスコープのプラグをビデオコネクタに接続する。
8. メインスイッチを ON にするとスタンバイボタンが緑色に点灯する。
9. 観察窓前面に被写体を置いてモニタの映像を確認すること。
10. 本器の使用は、次の手順で終了させること。
    1) スタンバイボタンを押し、機器をスタンバイモードに切り替える。
    2) メインスイッチを OFF にする。
11. 詳細については、取扱説明書の「〔9〕使用方法」を参照すること。

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

・使用途中で本器に水などが入った場合は、すぐに電源を切って、電源プラグをぬくこと。

・本器は次のような環境で使用すること。
　使用環境 ： 周囲温度　10 ～ 40℃
　　相対湿度　30 ～ 75%
　　気　　圧 700 ～ 1060hPa

・使用上での異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、販売店または弊社に連絡すること。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

・本器は非防水のため、水などの液体を掛けたり、こぼしたりしないこと。本器の内部に水などの液体が入った場合は使用を中止すること。

・本器は医用電気機器である。取扱説明書に機器の安全および危険防止の注意事項の詳細が記載されているので参照すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【保管方法及び有効期間等】

１．保管方法

高温、多湿を避け、ほこりの少ない場所を選び、次のような環境で保管すること。

保管環境 ： 周囲温度　10 ～ 40℃
相対湿度　30 ～ 75％
気　　圧　700 ～ 1060hPa

２．耐用期間

本器の耐用期間は、【保守・点検に係る事項】に基づく適切な処置を行い、【使用方法等】に従った適正使用をした場合で６年である。（自己認証（自社データ）による。）

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項〉

１．点検

使用前は、取扱説明書の「〔9〕使用方法」に記載された点検を行うこと。

２．清掃

使用後は、取扱説明書の「〔11〕使用後の手入れ」に記載された清掃を行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社町田製作所

製造業者

株式会社町田製作所

** 販売業者の連絡先

株式会社町田製作所

〒270-1166 千葉県我孫子市我孫子 1-15-12
電話 04-7165-3083

取扱説明書を必ずご参照ください。

C0124C